



碧南ロータリークラブ週報

第2201回例会 平成15年11月26日(水) 晴れ時々曇り、最高18℃、最低10℃

- 会長 加藤 良邦 ● 幹事 竹中 義雄 ● SAA 杉浦 成人
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 竹下 豊・新美惣英・鶴田光久・杉浦昌裕

2003~2004年度
国際ロータリーのテーマ
手を貸そう



Lend a Hand

● 斉 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

和風弁当 小伴天

● 本日のお客様

卓話講師 古澤百恵様



古澤百恵様

会 長 挨拶

私は学生時代に父からお茶とお花の稽古に行くように言われ、これを怠ると仕送りが途絶えるということもありましたので、京都円山公園の奥深くにある庵寺の教室に通いました。そこには20名程の若い女性も習いに来ており、硬派だった私はその女性達を前にしてあがってしまい、便箋に書いた自分の名前が手の震えで小さく細々とした字になってしまったという情けない記憶がございます。しぶしぶ通っていましたが、ある日、隣で稽古をする1歳年上の男性に私が当時部活動で一処懸命取り組んでいた少林寺拳法を侮辱され、若い女性達の手前、聞き捨てる訳にいかず、「表に出ろ」ということになりまして庵主さんに非常に叱られたこともありました。それからしばらくは別室で個人指導を受けていましたが、自然と足が遠のき、半年も経たないうちに断念してしまったという坊主半人前の私の恥ずかしい話をさせて頂きました。

幹 事 報 告

45周年実行委員会各委員長は計画案をまとめ12月10日の実行委員会に提出の件
R.I.2004年国際大会登録のお願いの件

委 員 会 報 告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 74 名 (内出席免除者 14 名) 出席者64名	
出席対象者 53/60名	出席率 88.3%
欠席者10名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.36%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 榊原 義嗣君 24日葵カントリーにてガバナー補佐杯のコンペに際しまして、多数のご出席を頂き無事終了しました。とりわけ会長、幹事他のお手伝いありがとうございました。
- 長田 昌昇君 おかげまさで。
- 加藤 良邦君 11/24日ガバナー補佐杯ゴルフ大会多数の皆様ご参加、お手伝い頂き盛大に行

われました。有難うございました。

岡田 起勇君 11月24日ガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会が皆様方のご協力を頂き、大変有難うございました。

竹中 義雄君 ガバナー補佐ゴルフコンペ有難うございました。

犬塚 敦統君 フィリピンに行ってきました。工場の素晴らしさと、スラム街にショックを受けました。

棚田 道和君 本日の講師古澤百恵さんを紹介します。

竹下 豊君 加藤知彦さん先週の週報の手伝い有難うございました。

早退7件 合計 23,000円

卓

話

「言葉の力」～言葉が人に与える影響力～

フリーランスMC 古澤百恵氏

私立愛知淑徳大学英文学部英文学科を卒業後、(株)ポニーキャニオン名古屋営業所一中京テレビ放送(株)を経てフリーランスアナウンサーを目指し独立。現在はメディアではテレビ・CM・ラジオ等、他執筆活動も修行中。司会業をメインとしブライダル・セレモニー・イベント他幅広く活動中。主な経歴は日本テレビ系列『24時間テレビ愛は地球を救う』平成13年～15年チャリティーオークションレギュラー司会。コンサートアナウンス(Mr. Children・松任谷由実・サザンオールスターズ・桑田啓祐他)。トークショー(KONISHIKI・セインカミュ・香坂みゆき他)。メーテレオアシス21七夕祭りライブMC。映画試写会MC(東海テレビ他)。フリーペーパーCASUAL GOLFレディース探検隊としてレギュラー執筆中、等です。現在の仕事に就くきっかけは、知り合いからの「披露宴の司会しませんか？」と言う誘いでした。始めは自分が果たして一生に一度のセレモニーの大役を務める事が出来るのか？人前で司会者としてそつなく進行する事が出来るのか？と半信半疑でした。ところが、レッスンを始め司会者の魅力、そして言葉の魅力に魅了されてしまったのです。私の言葉で人をHAPPYにする事が出来る。『言葉は魔法の贈り物』だと気づきました。初対面での第一印象は数秒(約3秒～6秒)で決まると言われますが、第二の自己表現として『言葉』『会話』は欠かせないものではないでしょうか？『こんにちは』『はじめまして』の挨拶だけでも素敵な男性・素敵な女性と自分自身をランクアップさせる、或いはアピールする事が出来るのです。いつも必ず私は女性に一つお願いをします。それは『口角をあげる』と言う事です。あなたもご自分の口角を一度チェックしてみてください。口角をあげる事によって常に明るい表情、つまり笑顔を持続する事が出来るのです。口角のあがった女性は必ずと言っていい程、好印象を与える事は言うまでもありません。しかし、怒った表情をしていると当然口角は下がります。結果的にイメージダウンにも繋がります。口角を上げる事は努力次第で常にキープする事が出来ますが、それは私生活からいつもHAPPYでなければならぬ事でもあるのです。幸せな人は常に笑顔で人に幸せを与えその生き方や言葉も生き生きとしているはず。口角を上げる事は、お断りする際にも非常に効果的です。「出来ません」「結構です」「お断りします」・・・この様な、いわゆるキツク感じてしまう言葉でも口角をあげる事によって相手に悪印象を与える事なく、更にやわらかく受け止められる事は間違いありません。言葉はどのような表情で発するかによってこんなにも大きく変わってくる、と言う事はおわかり頂けた事でしょう。ですから特に女性には常に口角をあげて頂きたいのです。男性も気づけば女性の前では自然に口角があがっているかもしれませんね。

表情が声に影響すると言う事は、気をつけて頂きたいのですが電話越しでもあなたの表情・態度が相手に伝わってしまうという所です。自宅で横になりテレビを見ながら・・・。食事の途中で口に物を含んだまま(これは当然ですね)。嫌だなあ・・・と思いながら電話に出る。電話では

表情がみえないからと油断をしていると、大きな痛手を負う事もあるかもしれません。それほど表情によって発する言葉の力は大きいのです。自分自身、身も心もゆとりのある人は、誉め上手でもあるでしょう。人を誉める事は相手を幸せにし、共に過ごす一時は心地よく空気は気持ちいいはずです。更に相手の胸の内に入るパスポートを手に入れる事も出来るのです。そして、いつも自分らしい表現で自分の言葉で伝える事が大切だと思います。十人十色、人それぞれ考え方や感じ方・表現方法は違うのですから……。同じ花を見ても10人いれば10通りの表現をするでしょう。但し自分らしい言葉は勿論ですがボキャブラリーの引き出しは沢山持っていた方がいいですよ。かわいい・美しい・綺麗・素敵・チャarming・セクシー・癒し系等女性を大きく表現するだけでもこれだけの、いえ、これ以上のワードがあがります。また映像として表現したい場合は「犬」だけでなく「ブルドック」や「毛並みの美しいゴールデンレトリバー」等、詳しく伝える方がベターですね。会話の中で、スピーチの中で時として「捨てる勇氣」も必要ですが……。

次にペースです。早くお話しする。ゆっくりお話しする。前者の場合は説得力があり人を圧倒させる事が出来るでしょう。但し逆に言えば落ち着かない、ペースについていけない、一人で先走ってしまう。等様々な問題も出てきます。勿論後者に至っても同じ事です。ゆっくり話す。ゆとりがあり上品なイメージ。いやされる感じ。ゆったりとした時間を過ごす事が出来る。逆を返せばイライラする。力強さや説得力がない。等と受け止められるかもしれません。これは、どちらが良くてどちらが悪いと言うのでは無く両方を上手く使い分けると言う事がポイントです。メリハリのあるトークにより人を引き付ける事が出来ます。例えば飲食店での対応「いらっしゃいませ～、こんにちは～。ご注文はお決まりですか～？～ですね～？かしこまりました～。」このように全て語尾が伸びていたら……。？？？相手に与える印象は当然悪くなり頼りなく感じる事でしょう。この対応の中でも一部だけでも意識し、締める事によって歯切れのいい対応が可能になるのです。「いらっしゃいませ～、こんにちは！」のように。この様に気にせず使っている言葉も表現の仕方によって自分自身の印象を大きく変える影響力が働いていたんです。

心のこもった「言葉」は必ず相手に伝わります。人は誰もが「愛されたい」と思うものです。その為に勿論努力もします。その為の最大の武器として「言葉」を使いその気持ちを伝え、相手に届き逆に愛される事に繋がるのです。恋愛と言う例外に関しては簡単にはいかないかもしれませんが、その気持ちが伝わる事に違いはありません。自分らしく、自分の言葉で100%誠実に心を込めて表現して下さい、伝えて下さい。言葉は魔法の贈り物です。今日もあなたの言葉でHAPPYになる人がいるのです。そして自分自身で幸せの風を吹かせる事が出来るのです。今一度、言葉の大切さ……。感じて下さい。

次回例会案内／12月10日（水）「年次総会」

次年度理事役員選挙